

パートⅡ

## 学習会

## 「手賀沼、江戸川をもっと知ろう」

2016年7月27日(水)・9時30分 開会

まつど市民活動サポートセンター・第二会議室

※松戸駅前より市川行き(矢切を通る)バスにて約5分・まつどサポートセンター前下車

※まつどサポートセンターの電話 047-365-5522

9:30 開会

## 「手賀沼、江戸川にやさしい気持ちで付き合うには」

楽しい実験などから川や沼のことをわかりやすく学びます。

講師 瀧 和夫氏 千葉県環境学習アドバイザー講師

工学博士/千葉工業大学名誉教授 研究分野/水環境工学

研究テーマ/湖沼・海域等の滞留水域の特徴、富栄養化湖沼の水質浄化

9:40 沼や川の特徴・お話し

10:30 実験・手賀沼や江戸川の水を調べて見よう

11:30 今日のまとめ

12:00 閉会

共催 松戸市

後援 松戸市消費者の会・NPO 水環境研究所・NPO クリエイティブまつど工房・生活クラブ  
生協松戸・NPO せっけんの街松戸・ちば環境再生県民の会・つかいまわし工房

定員 25名(定員になり次第締め切り)

対象 小学校高学年・中学生～一般

申込み・問合せ先 松戸市環境保全課 TEL 047-366-7337 ・ FAX 047-366-1325 へ

住所、氏名(子どもは学年)、電話番号をお知らせください。(平日8:30~17:00)

手賀沼は昭和40年代から洗剤の大きな泡が立ち、アオコがカビのように固まって全国ワースト1が27年間も継続していました。長年にわたり国、県、市町村が多くの資金を投入して流域下水道の整備や河川浄化対策として様々な活動を繰り返して驚くほどきれいになりました。

代表的なものが北千葉導水事業です。利根川の水をくみ上げ、手賀沼の南岸に沿って地下に埋設された太い管で手賀沼に導水し、汚れを薄めました。さらに導水管の水は、大堀川、坂川、江戸川へと流れ、東京都、埼玉県、千葉県で飲み水に利用されています。しかし残念ながら手賀沼の水質は平成23年度にはワースト2位に戻り、**26年度は6位です**。沼の流域の雑木林や畑が大きな住宅団地にかわり自然の循環が損なわれ、道路からの排水に加え、新たなセシウム被害などもありました。手賀沼はこのように人が汚しています。沼の気持ちを知ることはできませんが、その原因を学ぶ事ができます。長年手賀沼など湖沼水質の専門家として活動をしている瀧先生が目からウロコの実験を通してお話をしていただけます。見てまとめて自由研究にしてください。

主催：手賀沼流域フォーラム松戸実行委員会